



目次

公益社団法人静岡県造園緑化協会 令和5年度定時総会	2
技術研修会(ツリークライミング)	4
技術研修会(樹木のリスクマネジメント、三次元点群データの活用)	5
特別支援学校緑の保全事業	6
緑の相談所、松枯れ被害対策技術研修会	7
みどりのおたより	8
芝生相談会、静岡県さくらの会、花と緑の講演会	9
全国都市緑化仙台フェア	10
支部活動(インボイス研修会、インターンシップ、視察)、安全パトロール	11
ピオトープフォーラムin静岡2023	12
浜名湖花博20周年記念事業、ユニバーサルガーデン研修会	13
建産連会長表彰、静岡県造園施工管理技士会視察研修	14
啓発労働委員会若手技術者紹介	15
会員名簿	16

令和五年度 定時総会



渡邊副会長あいさつ

令和五年五月十二日(金)午後
三時から静岡市葵区のグランディ
エールブuketーカイにて、公益社
団法人静岡県造園緑化協会の令和
五年度定時総会を開催しました。
議決権のある当協会の会員八十四
名のうち八十二名(委任状による
者を含む)が出席しました。
議事は、櫻井会長が出席出来な
かったことから、渡邊副会長が
議長を務めました。

会長挨拶(渡邊豊副会長代読)

コロナ禍で、我々が携わる身
近な公園や緑地は、心を潤して
くれる空間として再認識され
た。地域の緑化活動を通じ緑豊
かな県土づくりに貢献していく
ためにも、造園技術の向上、経
営体制の強化を推進していく必
要がある。会員一丸となつてこ
れらの課題に取り組むことが業
界の発展にもつながる。今後も
緑化の普及啓発や講習会の開催
など協会活動にご理解とご支援
をお願いしたい。



理事役員

静岡県造園緑化協会 会長表彰

永らく造園業に従事され、その
功績が認められた会員並びに個人
の方々当協会の会長表彰を受賞
されました。

会長表彰の受賞者の皆様には表
彰状と記念品が贈られました。

また、昨年度及び県から表彰を
受けた二人にお祝いの品をお贈りし
ました。

【会員】

株式会社 共立 様
株式会社 庭勘 様

【個人】

(株)望月庭園 小川美晴 様
(株)中部緑化建設 鈴木 豊 様
(株)富士昌造園 村田英雄 様
(株)稲垣造園 稲垣直重 様



高田様(左)小林様(右)

○優秀施工者国土交通大臣顕彰
藤原造園(株) 高田和典 様
○静岡県優秀施工者知事表彰
天龍造園建設(株) 小林天竜 様



左から 共立様、庭勘様、小川様、鈴木様、村田様、稲垣様

高畑くらし・環境部長祝辞
「花や緑が織り成す美しい庭園県・しずおか」を目標に、暮らしの街並みに花と緑を美しく保つ魅力ある空間の創出に取り組んでいる。来春は浜名湖花博二〇周年記念事業を開催。今年は、本県が二〇二三年東アジア文化都市に選定されており、庭園文化も含め日本の魅力を世界に発信。質の高いくらし空間の創出には、高度な専門知識や技術を有する貴協会のお力添えが必要。



高畑くらし・環境部長祝辞



ご来賓の皆様

ご来賓の皆様
県くらし・環境部長 高畑英治 様
県くらし・環境部参事 伊藤 晃 様
県環境ふれあい課長 深江 健 様
県森林 林業局長 小池源良 様
県森林 林業研究センター長 荒生安彦 様
公益財団法人静岡県グリーンバンク 専務理事 八木孝佳 様
一般社団法人静岡県建設業協会 常務理事 石野好彦 様
一般社団法人日本造園建設業協会 静岡県支部長 内山晴芳 様



総会出席者の皆様

議事
第一号議案
令和四年度事業報告書及び財務諸表等承認の件
第二号議案
令和五年度入会金及び年会費の額並びに納入時期及び納入方法決定の件
＊全ての議案は満場一致で承認されました。
報告事項
令和五年度事業計画及び収支予算書について

役員一覧
会長(中部) 櫻井 淳
副会長(東部) 渡邉 豊
副会長(中部) 小林優志
副会長(西部) 寺田祐一郎
専務理事 藤田祐司
理事(東部) 渡井清視
理事(中部) 源平剛士
理事(中部) 飯田泰季
理事(西部) 田旗桂太
理事(西部) 堀之内一友
理事(西部) 江間正章
理事(西部) 山本 修
理事 増田章二
理事 志村弘一
監事 藤原正巳
監事 塚本明寿
○は各支部長

技術研修会 ツリークライミング

高所作業車などが利用できない樹上における伐採作業等の安全確保を目的に、令和二年度からアーボリスト®トレーニング研究所（ＡＴＩ）主催の二つの基礎講座を受講し、資格取得を進めることで会員の造園技術の向上を図っています。



クライミングに必要なロープワークの習得



クライミングの実技



トランスバース（2点吊で横移動）の実技



ブレイクス・ヒッチ・システム



樹上での実技



ライトリギングの基本セッティング

令和五年六月十九日（月）から三日間、富士市の岩本山公園にて、ツリークライミング技術研修会（資格取得講座）を開催しました。講師はＡＴＩ認定チーフトレーナーの渡辺真威氏ほか八名。会員受講者は、最初のＢＡＴ－１講座には二十一名、最終日のＢＡＴ－２講座には二十三名が参加しました。

○基礎講座（ＢＡＴ－１）
ムービングロープシステムによるクライミングテクニクと樹上作業の基礎を学ぶほか、ダブルロープテクニクの習得と樹上ワーク基礎トレーニングを行う二日間の基礎講座。

○基礎講座（ＢＡＴ－２）
ライトリギング（樹上で枝や幹をロープで吊りながら伐採し安全にコントロールしながら地上まで降ろす一連の作業）を習得する一日の基礎講座。

技術研修(都市樹木の リスクマネジメント)

令和五年三月一日、静岡県立中央図書館で、樹木のリスクマネジメントをテーマにした公共緑化技術研修会を開催しました。参加者は会員や行政担当三十五名。講師に、(一社)地域緑化技術普及協会代表理事の細野哲央氏(農学博士、樹木医、千葉大客員研究員)をお招きして、午前に講義を受けた後、午後からは周辺園地内のサクラや



講師による点検の実演

ケヤキなどの高木を対象に樹木点検の実習を行いました。
○講義の内容

- ・樹木のリスク管理の基礎
- ・リスクを予測し一般社会に受け入れられるレベルまで低減する
- ・所有者・管理者の責任を自覚管理に瑕疵がないか?
- ・事故の発生が予測できたか?
- ・樹木の状態(弱点の有無)は?
- ・樹木の危険な弱点と評価方法
- ・樹木点検の流れ
- ・リスクを低減させる措置



班別で点検の実習・発表

○野外実習の内容

・講師による樹木点検の実演

★点検の注目ポイント

枯れ(枯死、幹・枝の枯れ)

折損(木部のクラック)

腐朽(開口空洞、木部の腐朽)

根系異常(不自然な揺れ・傾斜)

腐朽予備軍(樹皮の異常)

その他(樹勢・樹形の異常)

・班毎に樹木点検を行い発表

・最後に講師が樹勢評価を解説



講師による樹勢評価を解説

Ⅰ技術研修(三次元 点群データの活用)

令和五年二月七日、静岡県産業交流センターにて三次元点群データの活用をテーマに研修会を開催しました。県建設政策課桑原主任から、県が全国に先駆けて取得した三次元データの活用事例について講演を聞いたのち、県建設システム様のご協力により、モバイル端末を使用した三次元計測の操作体験をしました。



iPad ProのLidar機能を活用した3D計測

特別支援学校 緑の保全事業

毎年三校の県立特別支援学校を対象に、児童生徒さんと一緒に行う緑化指導のほか、協会事業として校内の樹木剪定のお手伝いをさせていただきます。

浜松特別支援学校



緑化活動(花苗の移植／浜松)



作業前(左下写真)と剪定作業後／浜松

令和五年一月三十一日、高等部園芸班の生徒による花苗の移植をお手伝いしました。指導は天龍造園建設㈱の新聞亨さん、内山智弘さん、山田明音さん。花苗は昨年秋に生徒さんが播種して育ててきたものです。今回植栽したフラワータワーは、卒業式のフラワーロードとして飾ったそうです。

また、校庭内の高木の剪定作業も天龍造園建設㈱がお手伝いしました。

天竜特別支援学校

令和五年一月十八日、中学部の生徒さんによるプランターへの花苗植栽をお手伝いしました。指導は、㈱江間種苗園の江間正章さん、みどり園㈱の高林智宏さんが担当しました。また、同年三月には、校庭の樹木剪定を㈱江間種苗園がお手伝いしました。



緑化活動(花苗の移植／天竜)

沼津視覚特別支援学校

令和五年一月十七日から二日間、校庭の樹木剪定を㈱植正園がお手伝いしました。事前に学校から要望のあった、公道にはみだした高木の枝を切り落としました。

また、緑化活動として、昨年十月に、小学部二年生の児童や地元自治会のみなさまと一緒に花壇づくりをお手伝いしました。



高木の剪定／沼津視覚

緑の相談所開設

環境緑化の普及啓発を目的に、例年春と秋の時期に県内各地で開催される園芸イベントにおいて、「緑の相談所」を開設し緑花木に関する相談にお答えしています。

会場では、花の種の配布や種だんご作りなどの体験コーナーを設け、来訪者から喜ばれています。



緑と花の百科展(富士市)4/9



はまきたグリーンフェスタ(浜松市浜北区)4/29



春の園芸市(静岡市清水区)4/15~16

松枯れ被害対策 技術研修会

令和五年一月三十日・三十一日、浜松市浜北区の県立森林公園で、「松くい虫対策における予防剤樹幹注入技術研修会」を静岡県森林整備課と共催で行いました。参加者は三十名(うち会員は七名)。

初日は、①松くい虫被害とその対策 ②樹幹注入剤の正しい施工方法、③形成層障害の仕組みについての講義のほか、薬剤メーカー四社による薬剤の補足説明がありました。二日目は、五班に分かれ同公園内のアカマツ林にて、①樹脂調査、②施工場所の確認、③薬剤注入、④ボトル回収、⑤打ち直し作業を受講者全員が実習しました。なお、本研修は、過去に受講された方も概ね五年を目途に、再受講を推奨しています。



薬剤注入の実習(1/31)



形成層障害の仕組み/講義(1/30)

みどりのおたより

静岡県環境ふれあい課

静岡県さくらの会(事務局 静岡県環境ふれあい課)では、桜の保護育成を図るため、さくら相談員派遣事業を始めとするさくら保護奨励事業を行っています。

今回は、会員等が桜の維持管理について学ぶ「さくら管理講習会」について紹介します。

令和四年度の講習会は、富士市で株式会社木守(きまもり) 樹木医事務所を開設し、県樹木医会理事を務められている大嶋郁人先生を講師にお迎えし、講演と現地実習を行いました。



講師の大嶋郁人先生

講演では、桜の健康状態の判断方法と樹勢回復方法、更新計画の立て方について学びました。いず

れも、さくら相談員派遣事業において、相談の多い内容となっています。相談の多い理由としては、県内の桜の名所で、高齢の桜が増えてきており、腐朽等による倒木や落枝といったリスクの増大から、安全管理の必要性が高まっていることが考えられます。桜の管理は、専門家でなければ難しいこともありますが、知識さえあれば、簡単な処置を行ったり、誤った管理方法を避けることができ、安全性を保ちながら、桜の寿命を延ばすことができます。

例えば、切除したところからの腐りを防ぐためには、枝を途中で切らず、幹と枝の境(または枝と枝の境)から、適切な角度で切るようにする必要があります。



講演の様子

現地実習では、駿府城公園で、実際に桜の木を見ながら、診断のポイントや、管理の仕方、症状について学びました。管理状況や、土の硬さ、桜の成長具合等を、目で見たら、触ったりして確認し、桜の状態に影響する要因について、理解を深めました。

また、幹の開口部を確認したり、手で押して揺らぎがあるかどうかを確認するなど、簡単な安全確認の方法についても学びました。

講習会には、公益社団法人静岡県造園緑化協会会員様にも参加いただき、ありがとうございました。講習会は、質問もたくさんあり、参加者自身の事例について話を聞くことができたことで、より実践に生かせる学びとなったのではないかと思います。

静岡県さくらの会では、今後、さくら相談員派遣事業や管理技術講習会等とおして、桜の保護育成を進めていきます。桜のことでお悩みがあれば、事務局(静岡県環境ふれあい課、電話番号〇五四・二二一・二八四九)までお問合せください。



現地実習(若木の観察)

芝生相談会(県主催)

令和五年二月十八日、県農林技術研究所磐田市において静岡県主催による芝生相談会が開催されました。

本協会では、西部支部から寺田副会長、堀之内支部長が相談員として参加協力し、芝生管理等に関する相談にお答えしました。



芝生相談会(県農林技術研究所内)

静岡県さくらの会 表彰式・通常総会

令和五年六月十六日、県庁別館にて令和五年度静岡県さくら写真コンクール表彰式が開催されました。表彰式終了後、第五十八回通常総会が開催され、全議案が承認されました。

参入賞作品は、静岡県さくらの会ホームページでご覧になれます。



さくら写真コンクール入賞者

花と緑の講演会

令和五年二月十六日(木)、しずぎんホール「ユーフォニア」にて、公益財団法人静岡県グリーンバンク主催による「花と緑の講演会」が開催されました。

講演に先立ち、(公財)静岡県グリーンバンクの鈴木一雄理事長から緑化団体に感謝状が贈呈されました。また、令和四年度国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの表彰式も行われました。



受賞された緑化団体の皆様

◇トークショー

「日本の園芸の過去、そして今を見つめ、さらに未来を本気で考える」

講師は、園芸研究家の矢澤秀成さんと、園芸デザイナーでタレントの三上真史さん。お二人は、東日本大震災の被災地でおこった、花を育てるボランティア活動を通じて、花の持つ「人を癒す力」を確信。「人は花を育て、花は人と地域を育てる」の信念のもと、今後とも園芸の魅力を一人でも多くの人に伝えていきたいと語った。



テンポ良く進むトークに魅了される参加者

第四十回全国都市緑化仙台フェア

「未来の杜せんだい2023」

第四十回全国都市緑化仙台フェア

「杜の都からはじまる未来、みどりを舞台に人が輝く」を開催テーマに、令和五年四月二十六日から六月十八日まで、メイン会場の青葉山エリアのほか、まちなかエリア会場、東部エリア会場、連携会場で開催された。

◇大花壇「はなばた飾り」

フェアのシンボル大花壇は、「仙台七つまつり」の吹き流しや、伊達家の水玉模様陣羽織をモチーフにデザインされ、「はなばた飾り」と名付けられ約二百品種、十二万株の花苗による流れる帯状花壇が美しい。

◇杜のリビングガーデン

仙台に今も残る居久根からヒントを得た五つのテーマガーデンを展示。

屋外でのリモートワークなど、みどりと暮らす新たなライフスタイルなどを提案。

※居久根（イグネ）：東北太平洋側に見られる散地を取り囲むように植えられた屋敷林の呼称。

◇庭園出展コンテスト



「花家族」花と緑で繋がる庭のリビング



定禅寺通りのケヤキ並木／まちなかエリア



大花壇「はなばた飾り」／メイン会場



杜のリビングガーデン／メイン会場



国土交通大臣賞受賞 「居杜（いと）」

東部支部 研修会

令和五年一月十八日(水)、沼津市大手町の「プラザヴェルデ」にて、東部支部研修会を開催し、会員十四名が参加しました。

当協会顧問税理士の村松淳旨氏(公認会計士・税理士)を講師にお迎えして、令和五年十月からスタートする「消費税インボイス制度」を勉強しました。これまでの請求書とインボイス(適格請求書)の違いや、本則課税と簡易課税の選択などを解説頂きました。



研修会(消費税インボイス制度)参加者

中部支部 インターンシップ

令和五年一月二十七日、静岡県立美術館(静岡市駿河区)の園地にて、中部支部が県立静岡農業高等学校のインターンシップ事業の知識・技能講習を開催しました。

当日の参加者は、同校環境科学科二年生の二十六名、指導する会員は三十二名でした。



説明する源平中部支部長

生徒の就業体験は全四日間、最初の三日間は会員十六社に分かれて施工現場などで実務を体験し、最終日に全員集合して美術館周辺の樹木剪定の講習を行いました。受講生は、会員から整姿、剪定技法の説明を受けながら、切除すべき枝を慎重に見極めて丁寧にハサミを動かしていました。



剪定を指導する会員



刈り込み実習

西部支部 視察研修

令和四年十一月十七日十八日、福岡県や山口県の庭園等の視察研修を行い、西部支部会員十四名が参加し交流を深めました。



福岡市大濠公園にて記念撮影

労働安全ハトリール

安全意識の高揚と労働災害の防止を図るため、各支部で安全ハトリールを年末や年度末に実施しました。

ビオトープフォーラム in 静岡二〇二三

令和五年六月二十三日、ビオトープフォーラム in 静岡二〇二三が、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」で開催され、日本ビオトープ協会の会員をはじめ全国から約百名が参加しました。協会設立三十周年を記念して、設立の地である静岡での開催となったことから、当協会も後援協力しました。

講演に先立ち、功労者やビオトープに取り組んだ六団体が表彰された。

そのうち愛知県豊田市立寿恵野

小学校四年生の取組や、㈱オカムラ富士事業(御殿場市)「ビオトープ富士」の整備状況の事例報告があった。

○基調講演

「ビオトープが未来を拓く」三十年のビオトープ活動から」

元横浜国立大学学長、日本ビオトープ協会代表顧問 鈴木邦雄氏

○特別講演

「SDGs・生態圏における

ビオトープの重要性」

常葉大学名誉教授、日本ビオトープ協会特任顧問 山田辰美氏

○特別講演

「在来種日本ミツバチとその養蜂を支える自然環境」里山地域の事例から」

日本在来種みつばちの会理事

藤原愛弓氏

○エクスカッション(現地見学会)

フォーラム翌日には、あさはた緑地(静岡市葵区)の見学会が開催され約二十五名が参加しました。

『あさはた緑地』の概要

昭和四十九年の七夕豪雨を契機に、静岡県が洪水対策を目的に麻機遊水地を整備しているが、そのうちの一部工区を静岡市が借り受けて、緑地公園として市民に開放している。

運営は、環境活動団体や造園団体で組織された一般社団法人グリーンパークが指定管理者となっている。

公園内には、はらっぱ、小川、

農園のほか、緑地や遊水地の魅力発信を行うセンターハウスや農業体験棟もあり、季節に合わせたイベントを開催。園内では、植物観

察・昆虫採集・魚捕りなど、自由に自然と触れ合うことができる。また、遊水地という特性を活かし、ミズアオイをはじめとする希少種の保全活動も行っている。ただし、洪水警報発令時など、本来の遊水地の機能を発揮させるため園内が冠水する恐れがある場合には立入り禁止となる。



日本ビオトープ協会(新)会長の久郷 慎治氏



ボードウォークから水辺観察ができる



水田や畑で農業体験もできる

浜名湖花博二十周年 記念事業

「浜名湖花博2024」は、令和六年三月二十三日から六月十六日までの八十六日間、浜名湖ガーデnpark、はままつフラワーパークを拠点会場に開催されます。

今回のテーマは、「人・自然・テクノロジーの架け橋」レイクハマナデジタル田園都市」。

人と人をデジタルでつなぎ、より豊かな暮らしを創造していく。そんな思いが込められています。

「浜名湖花博2024」では、浜名湖周辺の魅力を最大限に活かしつつ、自然の癒やしと現代の利便

性を体感できるライフスタイルを提案します。



はままつフラワーパーク



浜名湖ガーデンパーク

ユニバーサルガーデン研修会

令和五年四月二十四日、浜名湖ガーデンパーク内の体験学習館において、ユニバーサルガーデン研修会が開催され、会員も参加した。

講師は、ガーデンデザイナーのかたくり工房（岐阜県御嵩町）の阿部容子氏。

植物との関わりの中で心身を整え、心豊かな暮らしを実現するため、年齢、障害の有無に関わらず誰もが楽しめる庭づくりについて講演した。

ガーデンセラピーは、あくまでセラピストのアシスタント。設計は、障害のある方の視点で考えるが、一方で障害に応じた機能を全面に出し過ぎると、対象者だけでなく健康者も避けてしまう。ユニバーサルデザインは、完璧なものではない。公共施設ではマンパワーで補完する必要があると説明。

セラピーガーデンの聖地 米国シカゴ・ボタニックガーデンの紹介も交えながら、阿部氏が関わった施工事例を解説した。

講師の阿部氏は、花博二十周年記念事業で、浜名湖ガーデンパーク内に展示するユニバーサルガーデンの設計監修に関わる。



施工例を解説する講師の阿部容子氏

（一社）静岡県建設産業 団体連合会・会長表彰

令和五年五月二十四日、静岡労働会館にて「令和五年度（一社）静岡県建設産業団体連合会定時総会」が開催されました。

総会に先立ち、会長表彰があり、当協会からは、経営の合理化や安全管理に努められた、㈱苔香園の木村孝之様が受賞されました。



㈱飯田庭園
守谷春美氏



㈱苔香園
木村孝之氏

従業員部門では、担任業務に精励し成績優秀な、㈱飯田庭園の守谷春美様が受賞されました。

静岡県造園施工管理技士会 視察研修

令和五年五月二十五日、二十六日、全国都市緑化仙台フェアなどを視察するため宮城県を訪れました。「杜の都」仙台の街路樹は、徹底した管理を感じさせない樹形の美しさに感銘しました。



愛宕上杉通りの美しいイチョウ並木



輪王寺庭園

○全国都市緑化仙台フェア
メイン会場は、仙台城跡から見下ろせる、広瀬川沿いの川内追廻地区。詳細は10ページに掲載。

○輪王寺庭園（仙台市）
明治維新後、伊達氏の外護を失い寺は荒廃。明治後期に住職となった福定無外和尚が再興に尽力、庭園整備にも意を注ぎ東北有数の名園となっている。



円通院 三慧殿への参道



仙台藩祖伊達政宗の胸像
（市博物館から会館へ一時移設）

○円通院庭園（松島町）
院内には、雲外天地の庭（石庭）、遠州の庭（小堀遠州作の庭を移設）、百華峰西洋の庭（バラ）、三誓殿禅輪瞑想の庭（自然庭園）で構成されている。

啓発労働委員会より 若手技術者紹介

啓発労働員会では、造園緑化の将来を背負っていく担い手を応援しようと、若手技術者にスポットを当て仕事の魅力や将来の抱負を語ってもらいました。



小田木 優さん(21歳)
浜松市 園庭明

(就職の動機)日本庭園が大好きだったので、普通高校の時に職業体験をした現会社に就職。

(仕事は)剪定や作庭のほか、外構などのコンクリート工事もあり入社前に抱いていた造園業のイメージより仕事の幅が広いので毎日覚えることばかり。安全第一で効率よく仕事ができるよう、段取りを考えてから作業を始めている。

自分が関わった工事が完成した際

には達成感が湧き上がり次の仕事のモチベーションに繋がっている。

(今後の抱負)どんな仕事でもこなしてしまいう先輩のように、必要とされる技術者になりたい。

今春、会社の視察研修で京都の庭園を数多く見学したが、中でも、退蔵院の池泉回遊式庭園「余香苑」が自分のお気に入り。将来は、日本庭園の作庭に関わりたい。



木ばさみで丁寧に作業



田中捺津記さん(28歳)
後藤 彩華さん(28歳)
浜松市 天龍造園建設部

「田中さん」大学で森林科学を専攻。植物に関わる仕事を希望して就職。入社後は、浜松防潮堤の植栽工事などを担当し、役所の担当監督員と意思疎通を図りながら仕事を進めた結果、完成時にねぎらいの言葉を掛けてもらいうれしかった。先輩に頼らず一人で判断できるような監督員に成長したい。日頃の悩みは、同期入社で仲良しの後藤さんとお互いに相談しながら解決。休日には、友人と旅行に出掛けてリフレッシュ。ガーデニングフェスタなどがあると気になってしまう。

「後藤さん」大学では森林土木系を専攻。森林の手入れなど外で働く仕事を希望して就職。入社二年目に花の管理業務を担当し、害虫対策など日々の問題に対応すること

で仕事を覚えてきた。古い遊具の更新工事の完成検査後に、親子連れが安全な遊具で楽しんでる姿を見て達成感を感じた。県の「森の力再生事業」の事前調査では、急傾斜地でササや枝を切り開きながら測量したことや、所有者の理解を得るため上司と一緒に説明したことが印象に残る。一年間の産休から復帰したばかりで、帰宅すれば一歳の長女の育児で忙しい毎日。



浜松駅南口のフラワータワーで花がら摘み

公益社団法人静岡県造園緑化協会

会 員 名	所在地	電話番号	会 員 名	所在地	電話番号
栴檀樹園	東伊豆町	0557-23-0648	原田造園緑	焼津市	054-624-2610
木村造園緑	東伊豆町	0557-23-1635	良知樹園緑	焼津市	054-624-1355
栴檀豆島ハウジング	伊東市	0557-53-2166	南富士島造園	焼津市	054-624-4007
栴檀豆島	伊東市	0557-37-3028	栴檀杉田造園	焼津市	054-624-4030
栴檀源	伊東市	0557-45-0040	栴檀晃園	焼津市	054-624-8941
藤原造園緑	熱海市	0557-81-4240	栴檀緑化建設	焼津市	054-629-1610
西村造園緑	熱海市	0557-82-7424	栴檀緑東海フォレスト	島田市	0547-46-1551
大島造園土木栴檀営業所	裾野市	055-997-2775	栴檀本造園	吉田町	0548-32-2507
栴檀富士見園	長泉町	055-986-6567	栴檀浦造園	吉田町	0548-32-8887
栴檀正園	沼津市	055-921-0945	栴檀樹園	御前崎市	0537-86-2684
栴檀石園	富士市	0545-71-2236	田原造園建設緑	掛川市	0537-22-5951
栴檀大松園	富士市	0545-52-5220	栴檀樹庭苑	掛川市	0537-24-5577
南常華園	富士市	0545-35-0163	栴檀三宝園	掛川市	0537-24-4128
栴檀月庭園	富士市	0545-21-5195	栴檀浮造園	掛川市	0537-22-9052
南やまもと園芸	富士市	0545-38-1958	栴檀月園	森町	0538-48-6431
天野園芸緑	富士市	0545-81-0655	栴檀香園	袋井市	0538-24-7770
栴檀共立	富士市	0545-85-1213	栴檀桐園建設	袋井市	0538-48-7884
栴檀小林造園	富士宮市	0544-24-4533	栴檀ハナ造園	袋井市	0538-43-4355
赤池造園緑	富士宮市	0544-24-3568	トヨタ緑産緑	袋井市	0538-44-0400
栴檀陽陽グリーン	静岡市清水区	054-385-5034	栴檀庭	磐田市	0538-35-5528
栴檀丸福造園土木	静岡市清水区	054-375-2115	栴檀 勘	磐田市	0538-34-3030
源平造園建設緑	静岡市清水区	054-366-5525	栴檀井園	磐田市	0538-38-0529
栴檀小澤造園	静岡市清水区	054-353-3774	栴檀永井造園	磐田市	0538-38-0500
駿河緑地造成緑	静岡市清水区	054-351-2555	栴檀垣造園	磐田市	0538-38-1901
栴檀荘造園	静岡市清水区	054-345-3859	栴檀島園	磐田市	0538-38-0790
木下造園緑	静岡市清水区	054-334-0757	栴檀大東園	磐田市	0538-34-4163
不二造園土木緑	静岡市清水区	054-369-2515	栴檀花園	磐田市	0538-55-3392
栴檀興津グリーン	静岡市清水区	054-369-6477	栴檀東海ガーデン	磐田市	0538-32-5025
春長園緑化緑	静岡市葵区	054-246-7512	栴檀江園種苗園	浜松市中区	053-471-1727
栴檀ひかり造園	静岡市葵区	054-253-6508	栴檀 明	浜松市中区	053-453-3311
栴檀 造園	静岡市葵区	054-253-4659	栴檀 勘	浜松市中区	053-455-3980
栴檀親業緑	静岡市葵区	054-261-2094	みどり園緑	浜松市中区	053-456-1165
南藤田造園	静岡市葵区	054-245-0513	栴檀太陽造園土木	浜松市中区	053-455-4007
栴檀藤造園	静岡市葵区	054-245-9870	栴檀大瀬造園	浜松市東区	053-434-1907
栴檀静岡緑地建設	静岡市駿河区	054-669-9113	天龍造園建設緑	浜松市東区	053-421-1180
栴檀研グリーン	静岡市駿河区	054-283-5555	赤堀産業緑	浜松市東区	053-434-4332
栴檀西野造園	静岡市駿河区	054-283-3131	大協造園緑化緑	浜松市西区	053-592-4500
ソーア造園緑	静岡市駿河区	054-282-7971	ナイス緑地緑	浜松市西区	053-485-4631
栴檀小林土木緑化	静岡市駿河区	054-264-6499	市川造園緑	浜松市南区	053-449-4646
栴檀合造園	静岡市駿河区	054-285-4928	五常園緑	浜松市浜北区	053-587-4838
栴檀同グリーンサービス	焼津市	054-624-5593	栴檀青木樹木	湖西市	053-579-0736
加藤造園緑	焼津市	054-628-3235			

(賛助会員)

会 員 名	所在地	電話番号	会 員 名	所在地	電話番号
栴檀インブル	静岡市葵区	054-207-8171	栴檀アクティオ静岡支店	静岡市葵区	054-653-7181

私たちは造園・緑化樹木の整備、育成技術の研鑽に努め、
公益法人として、様々な活動を行っています。緑のことお気軽にご相談ください。

- 造園・緑化相談など緑への理解を深め親しんでいただく活動
- 緑化樹木の整備育成に関する技術研修と技術指導支援活動
- 災害時の応急復興活動・東日本大震災では震災直後に大槌町での瓦礫処理活動を実施
- 高齢求職者就労のための技術講習支援活動や高校生、大学生のインターンシップ受け入れ
- 環境や自然、樹木に関する調査活動や景観形成活動

公益社団法人静岡県造園緑化協会

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

Tel 054-253-0586 URL <https://www.midorinotakara.org/>